

木楽々通信

平成30年、最初の木楽々通信となりますね♪大変お待たせいたしました!!通信を担当してから約11年ちょっと、出来栄はまだまだですが、また今年1年頑張ります!(^^)!

年末年始、皆さんはどう過ごされましたか?
私は、年明けに近くの神社に初詣に行ってきました。そういえば子供たちが生まれてから行ってないから約20年ぶり。ゴーンゴーンと鐘もついたので、いいことありますように=^_^=まだまだ寒い日が続きます。インフルエンザが大流行していますので、皆さんも気をつけくださいね!

今年もどうぞよろしくお願いたします m()m



今月のセレクト 「eRemote mini」(イーリモートミニ)

音声やスマホで全家電をコントロール 外出先からも操作可能
スマホで簡単に家電を操作できるスマートリモコン「eRemote mini (イーリモートミニ)」。

自分のライフスタイルに合わせて、自宅のさまざまな家電を、家の中や外出先からでもコントロールできます。留守番しているペットのために、外出先からエアコン、扇風機、照明などをコントロールしたり、防犯のために自動的に「照明」や「テレビ」をONすることで、人がいるように見せたりと、使い方はいろいろ。360°全方向に信号を送れるので、設置場所を気にする必要もありません。*ご利用するにはWi-Fi環境が必要です。



「木楽々クリスマス会」

クリスマスイブの12月23日(土)、木楽々工房クリスマス会を開催しました。穏やかな休日の昼下がりから始まったクリスマス会にはイツメン(いつものメンバー)に加えて初めて参加された方も♪1年間の木楽々くらの活動を振り返ったり、近況報告、これからの抱負などなど楽しい会話が弾みました。



さてさて、クリスマスといえば、ご馳走も楽しみの一つですよ☆

←普通のエビフライじゃん(;´∀`)て思いました? 見た目はエビフライなのですが、実はにんじんなんですわ~

エビのしっぽまで細かく再現!

ケーキはヘルシーな雑穀入り。

どちらもお料理上手な晴美さんの手作りです。



暖かな薪ストーブを囲んでのみなさんとの楽しいひとときでした

おすすめBOOK

「増山超能力師事務所」 菅田哲也 文春文庫
(昨年、ココリコの田中直樹さんが主演したドラマの原作本)

超能力が社会に認知され始めた近未来の日本が舞台。社会的な枠組みの中で超能力を制御しようと、能力者たちが「超能力士協会」を立ち上げる。そして彼らが社会に貢献できることといたら、探偵なのだ。浮気調査や人探し。超能力もレベルによってランク付け、二級超能力士に合格しないうちは「無能力者」と呼ばれてしまう!

他人の心の中が見えればという願望は誰も持っていると思うが、逆に見えてしまうと、辛く悲しいことも多いのだろう。ひょっとしたら、人間不信になってしまうかもしれない。しかし、そういった特殊能力も、行使のためのモラルを確立し、能力者が相互チェックできる社会をつくることで、共存できることを描いている。



「木楽々工房・山の神祝い」

1月12日、毎年この日は、「山の神様に感謝する日」とし、木に携わる私たちは伝統を受け継ぎ、山の神様にお神酒を捧げて一年の安全祈願をします。



安全祈願の後は無礼講~(^o^)/アハッ 楽しい宴のはじまり~!ん?みんなおとなしく呑んでいる..そうだ、宴会部長だったTさん(退職)がいないからか~。でも大丈夫!後任?として今年から21歳の及川くんが入社しました。息子と同年代なのでついお母さん目線になってしまいますが(笑)これから木楽々工房の戦力になってくれることを期待してあたたかく見守っていきたいと思います♪



カラオケ、スコップ三味線、アームレスリングのガチンコ対決、ビンゴ大会など、盛り上がりました!今年も頑張ります~(^o^)/

ほっとな現場から

祝・完成・引き渡し

藤沢町 N様邸

12月16日(土)

広々としたリビングの床は天然無垢材を使用しました。小上がりの畳間も素敵ですね。



藤沢町 U様邸

12月26日(火)



パツと目を引くブルーの外観、玄関を入ると玄関収納から壁・階段・収納が白や薄いブルーを基調としたお宅。お若いご夫婦のこだわりが詰まっていますととてもお洒落です。

※ 館が森ごっつおマラソンの報告は次号にて! お楽しみに!

[発行] 木楽々工房 編集部 伊東 2017年101号

岩手県一関市藤沢町砂子田字境田 15 番地 2

展示場 ☎0197-56-6980(土、日、祝日) 本社 ☎0191-63-4160(平日)

Eメール tamazawa@kirara-airpass.com

☆ご意見ご感想などお便りをお待ちしています☆ H30年2月発行

「唐桑復興丸」来航!!

1月某日、事務所に立派な船が来航しました!唐桑復興丸と名付けられたこの見事なジオラマ船は、昨年11月に住宅を新築された唐桑町のH様が半年かけて制作したそうです。材料もご自身で集めたものだけを使用、すべて手造りにこだわった力作をありがとうございました♪



巾 90 cm×高さ 56 cm